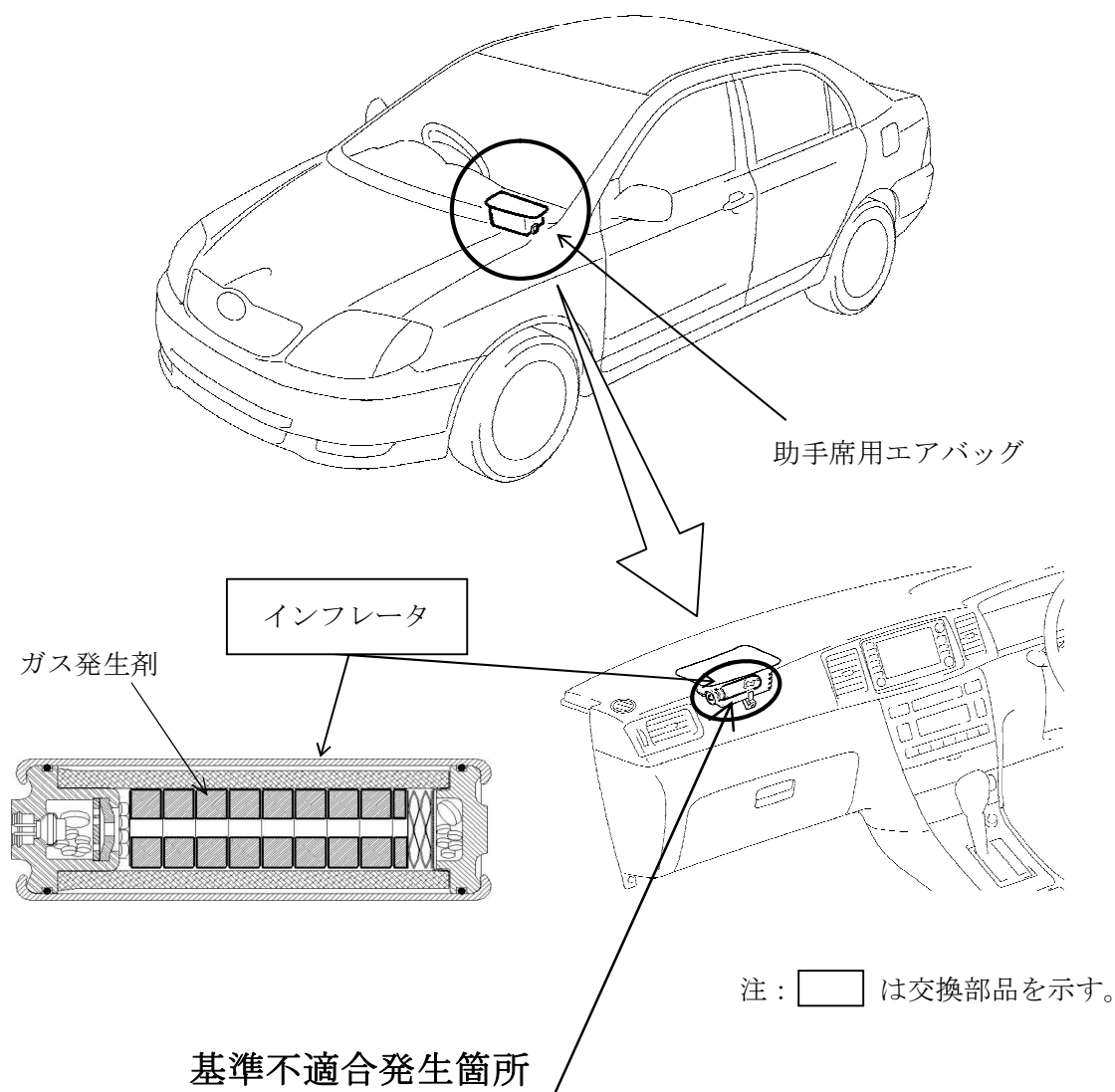


改善箇所説明図



助手席用一段展開制御式エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、市場回収品を調査した結果、インフレーター容器に気密不良のものがあつたことを確認した。そのため、長期間使用する過程で大気中の水分がインフレーター内部に浸入し、ガス発生剤が吸湿してエアバッグ展開時に正常に展開しないおそれがある。

改善の内容

全車両、予防的措置として、当該インフレーター容器の気密点検を行い、気密不良のものはインフレーターを新品と交換、または助手席エアバッグの機能を停止する。また、交換用部品の準備ができた段階で年式の古いものから新品と交換する。

なお、交換部品については全数回収して原因調査を実施する。

識別：改善済車両には車台番号打刻の末尾4桁目および5桁目の上に黄色ペイントを塗布する。